

1. 教育方針と重点目標

| | |
|----------|---|
| 学校教育目標 | (1) 工業を中心とする基礎的、実践的な教育（ものづくりを中心とした体験学習）を通して、工業人としての自覚を持ち、その使命と責任を全うできる実践力のある人間を育成する。 (2) 人間としてお互いの人格を尊重し、明るく、楽しく、いじめや体罰のない、安心・安全な学校づくりを目指す。 (3) 自主活動（生徒会活動・ボランティア活動等）を通じて、自主・自立の精神を鍛え、健康の維持と体力の増進を図る。 (4) 地域との連携を深め、開かれた学校づくりを目指す。 |
| 重点目標 | 長期目標 地域に根ざした工業の専門高校として、地域産業の中核を担える知識と技術と行動力を持つ人材育成に努める。 |
| | 中期的目標 (1) 確かな技能を基に、自ら考え開発する姿勢を養う。 (2) 円滑な人間関係が築けるよう、コミュニケーション力を高める。 (3) 信頼される人材として義務と責任を果たす。 (4) 実践的知識・経験を深めるために企業連携、地域連携を発展させる。 |
| 今年度の重点目標 | (1) 基礎学力の向上とキャリア教育の充実を図る。 (2) 生徒が安心して活躍できる環境を設け、積極性や自己肯定感、達成感を得られる教育活動を展開する。 (3) すべての子どもの学びの保障を推進し、いじめ等のない明るく開かれた学校を目指す。 (4) 体力の向上とスポーツの振興を目指す。 |
| 総合評価 | |

2. 自己評価

(1) 教育活動領域における重点目標と評価

<評価 A:達成 B:概ね良い C:不十分>

| 対象 | 担当部署 | 今年度の重点目標 | 評価の観点 | 評価 | 成果と課題 |
|------------|----------|--|---|----|-------|
| 学習指導 | 学習特活委員会 | (1) 学力向上の推進 | ① 「学習の手引き」「学習計画」の作成と公開 ② 基礎学力の確実な習得に向けたPDCAの実施 ③ 指導と評価の一体化のための学習評価の実施 | | |
| | | (2) LHRの計画的実践的な実施の促進 | 円滑なLHR運営の支援 | | |
| | 教育課程委員会 | 円滑な科目選択のための計画・運営 | ① 生徒の進路・実態に即した科目選択 ② 生徒がスムーズに科目選択するための情報発信 | | |
| | 学科選択委員会 | 学科選択実施に関する企画 | ① 学科選択に関わる準備 ② 生徒・保護者への説明 | | |
| 生徒指導 | 生徒指導係 | (1) 生徒理解に努め、積極的な生徒指導の推進 | ① 生徒個別面談・家庭訪問 ② 係・学年を中心とした生徒指導 | | |
| | | (2) 基本的な生活習慣の確立により、社会道徳の育成 | ① 通学路指導 ② 遅刻・中抜け指導 | | |
| | | (3) 自主性を育み、意欲的かつ計画的な生活の展開 | ① 全校集会・学年集会での啓蒙 ② 「生活だより」の発行 | | |
| (4) 交通安全指導 | | ① 交通安全講話の実施 ② 自転車・バイク車両点検 ③ バイク安全運転技術講習会の実施 ④ 通学路交通安全指導 ⑤ 自転車用ヘルメット着用の働きかけ | | | |
| | いじめ対策委員会 | いじめ防止 | ① いじめに対するアンケートの実施 ② クラス担任との連携 | | |
| 生徒会活動 | 生徒会係 | (1) 生徒による自治の実現 生徒会行事の計画・立案・準備・運営 | ① 生徒によるマナーの向上 ② 生徒の自主性を活かした行事の運営の手助け ③ クラブ活動の活性化 | | |
| | | (2) 美化活動を通じた公共心の育成 | ① 通常清掃・大掃除・学校作業への取り組み ② 通学路・伊那福岡駅広場の清掃 | | |
| 進路指導 | 進路係 | (1) 適性の発見に向けた指導 | ① 進路ノートの作成 ② 講演会・説明会の企画運営 | | |
| | | (2) 自己の確立に向けた指導 | ① 進路通信の発行 ② 学力向上策の提示と充実 ③ 進路情報の提供 ④ 就業体験の企画運営 | | |
| | | (3) 進路の実現に向けた指導 | ① 進路情報の集積・充実 ② 面接・論文指導の充実 ③ 学校・会社見学の充実 ④ 関連部署との連携 ⑤ 新規進路先の確保 | | |

| | | | | | |
|-------|--------------------|--|--|--|--|
| 校外連携 | 学年・係・科 | 地域や企業と連携した諸活動 | 実践的な知識・経験を深めるための連携活動 | | |
| | 渉外係 | PTA活動を通じた学校と家庭との連携 | ① 学年・学級PTAの重視と充実 ② PTA会報の発行、メール配信システムの有効活用 ③ スポーツ交流会実施に向けた活動支援 ④ 駒工祭への展示出店に向けた活動支援 ⑤ 保護者研修会の実施に向けた活動支援 | | |
| | 学校評議員 運営委員会 | 地域に根差し開かれた学校づくり | 学校評議員会開催と、意見要望の反映 | | |
| | 教務係 広報学検 | | 授業公開の計画と実施 | | |
| その他 | 図書 視聴覚 人権平和係 | (1) 図書館利用の促進 | ① 広報活動コーナーの設置による読書の動機づけ ② 利用者のリクエスト・要望への対応 | | |
| | | (2) 芸術鑑賞を通じた豊かな情緒の涵養 | 円滑な実施に向けた計画と合同鑑賞校との調整 | | |
| | | (3) 人権感覚を持ち平和を希求する生徒の育成 | ① 全校生徒対象の人権・平和教育を企画及び実施 ② 教科、学年、HRにおける人権平和教育の実施 | | |
| | 教務係 | ICTの積極的な活用 | ① ICT機器の整備・管理と有効活用の検討・実施 ② 一人一台端末活用のための環境整備 | | |
| | 特別 支援教育係 | (1) 生徒の心のケアのための支援 | ① 学年会・担任・各係との連携 ② スクールカウンセラー、家庭、関係諸団体との連携 ③ 生徒の変化に気づき、チームでの情報共有、必要な支援の実施 | | |
| | | (2) 特別支援に関する情報の提供と研修 | ① 支援を必要とする生徒についての全職員による情報共有 ② 様々な会で提供される情報や資料を共有することによる、理解の深化。 | | |
| 保健美化係 | (1) 保健教育 | ① 科目保健における学習 ② 保健委員会と連携した保健だよりの発行 ③ 性教育・薬物乱用防止教育の外部講師の活用 | | | |
| | (2) ゴミの分別についての理解促進 | ① 毎日の清掃時にゴミ収集場所において確認 ② 資源物分別の徹底 | | | |

(2) 学校運営領域における重点目標と評価

<評価 A:達成 B:概ね良い C:不十分>

| 対象 | 担当部署 | 今年度の重点目標 | 評価の観点 | 評価 | 成果と課題 |
|------|---------|-----------------------|---|----|-------|
| 生徒募集 | 広報・学検係 | (1) 教育内容や魅力などを伝える広報活動 | ① 中学生及びその保護者への情報発信 ② 中学と連携した広報活動 ③ 広報資料の作成と整備 ④ ホームページによる適切な情報公開 | | |
| | | (2) 入学者選抜業務の円滑かつ厳正な運営 | 新たな入学者選抜制度への対応と選抜業務全般の円滑かつ厳正な企画及び運営 | | |
| 将来検討 | 高校再編準備係 | 高校再編に向けた将来構想の検討準備 | ① 上伊那総合技術高校再編実施計画事務局会議との連携 ② 上伊那総合技術高校再編実施計画懇話会の対応 ③ 再編に関する校内意見のとりまとめ | | |
| 安全管理 | 防災係 | (1) 防災計画の策定 | ① 防災計画の見直しと、防災訓練の実施 ② 災害時帰宅困難となった生徒のための食料備蓄 | | |
| | | (2) 安全管理 | 全職員による危機管理マニュアルの確認 | | |
| 健康管理 | 保健美化係 | (1) 心と体の健康管理 | ① 健康診断の実施と事後指導 ② 健康相談(学校医、他外部機関との連携) ③ 感染症及びその他の疾病予防 | | |
| | | (2) 保健環境管理 | 学校環境の把握と整備 | | |
| | 学校衛生委員会 | (1) 職員健康診断受診について | 人間ドック・定期健康診断受診の呼びかけ | | |
| | | (2) 職員の職場環境の把握 | ① 調査実施 ② 調査結果の評価 | | |
| | | (3) 職員健康管理・疾病予防 | 疾病予防、健康の保持増進についての支援 | | |
| 研修 | 各係・委員会 | 教員研修の充実 | 校内外の教員研修への積極的な参加 | | |